

# 回答書

令和7年5月19日  
沖縄県環境保全課

No.	募集要領・仕様書の項目	質問内容	回答
1	【公募要領1～2ページ】 3 応募資格	共同企業体(JV)で応募する場合、JV代表事業者が(9)の要件を満たさなくとも、(9)の要件を満たすその他のJV構成員と応募することで資格は満たされるとの理解でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
2	【仕様書2ページ】 (2) 地下水汚染状況、地下水流等を把握するための地図情報システムの作成	①「活用・収集したデータはフォーマットを統一し、データベース化すること。「沖縄県地図情報システム」を使用すること」とありますが、本業務においては、当該システムへのデータ追加あるいは必要に応じて改良をするという意図になりますでしょうか。 ②仮に上記システムが必須ではないという場合、想定されるのはWebGISでしょうか。その場合、サーバ調達(あるいは外部クラウド)や運用費については見積対象とすることによろしいでしょうか。 ③構築するシステムにアクセスされるのは、権限をもったユーザのみということによろしいでしょうか。その場合、何人程度を想定しておりますでしょうか。	① ご認識のとおりです。 ② 仮に「沖縄県地図情報システム」が本業務の仕様に馴染まない場合、WebGISの使用を検討することとし、サーバ調達(あるいは外部クラウド)や運用費を見積対象としてください。 ③ 構築されるシステムは、将来的には公開する予定としておりますが、構築段階でのアクセスは10人程度を想定しております。

3	<p><b>【仕様書2ページ】</b></p> <p>(2) 地下水汚染状況、地下水流等を把握するための地図情報システムの作成</p>	<p>本業務では、改めて地下水流動シミュレーションは実施せず、令和6年度までのシミュレーション結果・成果を地図情報システムに取り込むとの方針でよろしいでしょうか。</p>	<p>今年度は、シミュレーションを今後実施するための情報収集や簡単な地下水流の解析実施を目標としておりますが、地図情報システムに取り込むのは、現時点において、過年度から令和7年度までの調査結果や成果等を想定しております。</p>
4	<p><b>【仕様書3ページ】</b></p> <p>5. 成果物</p>	<p>(2) 有機フッ素化合物汚染源調査報告書」は、「(1) 令和7年度事業成果報告書」の概要資料として、沖縄県ホームページ等で公表を予定する成果品との理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>ご認識のとおり、「(1) 令和7年度事業成果報告書」は公表資料となる予定です。</p>